

PR

※価格は商品(1点)の総額(本体価格+消費税)

ピックアップ PICK UP



魚市場キッチン「タコのトマトソース煮」

販売/南三陸さんさん商店街(南三陸町)、秋保ワイナリー(仙台市)など

TEL0226-28-9401

自慢の海の幸詰め込んで トマトの酸味が相性抜群

南三陸町自慢の海の幸を使った缶詰を製造する団体が、5月に発売した新商品。志津川湾で水揚げされた名産「志津川だこ」を、パプリカが入ったトマトソースと一緒に煮て、ニンニクの風味が利いている。濃いめの味付けで、おつまみとしてそのまま味わうのはもちろん、ゆでたてのパスタにあえるのもお勧め。700円。



カカポベーカリー kakapo BAKERY

名取市美田園5-5-5 エクセレント ジールV1階
営/9:00~18:00
※売り切れ次第終了
休/水曜、第1木曜、臨時休あり

TEL022-397-8123

幅広い世代が親しめる 食事パンやデニッシュ

かわいらしい店構えのベーカリー。イーストや天然酵母をパンの種類で使い分け、デニッシュや菓子パン、総菜パンなど約30種を焼いている。店名が付いた「カカポのたまご」(180円)はふんわりとした生地の中に、こくのあるカスタードクリームがたっぷり入っている。「ライ麦パン」や「もちもち湯種食パン」など食事パンも豊富。

漁師の奥さんが営む食堂 海鮮たっぷりの食事

福祉施設の利用者やビジネスマンに親しまれている食堂。仙台のアカガイ漁師の奥さんが切り盛りする。人気はアカガイと一緒に採れる貝「アマガイ」が載ったラーメン(写真)。塩味のスープは貝のうま味たっぷりで、アカガイが禁漁になる7月と8月は提供を休止する。夏季は「海鮮冷し中華」が日替わりで登場。各小鉢、漬物付き880円。



りょうししょくどう せんたいごう 漁師食堂 仙台港 順海

仙台市宮城野区田子字富里153
介護老人福祉施設田子のまち1階
営/11:00~14:30 (LO14:00)
休/火・日曜、臨時休あり

TEL022-385-6538

アセロラ園で販売 水に溶けるパウダータイプ

化粧品開発などを行う「hitohata」(山元町)と協力し製造する「燃える女」シリーズ。第2弾の「アセロラベリージンジャー」はビタミンC豊富なアセロラ、体を温める作用があるショウガ、ポリフェノール豊富なイチゴを混ぜ合わせた粉末商品。水などに溶かして飲む。同園とhitohataのHPで販売。30包入り2880円。



巨理アセロラ園「燃える女のアセロラベリージンジャー」

巨理町逢隈高屋前原66
営/9:00~17:00
休/火曜

TEL0223-35-3918



ジョウ 喫茶店 JOW

仙台市青葉区小松島2-9-5
営/10:00~19:00
休/水曜

TEL022-718-5370

自家ばい煎コーヒー自慢 70年代イメージの喫茶店

70年代をイメージした雰囲気のある喫茶店。店舗前のバイクが目印だ。自家ばい煎の豆を使うコーヒーが自慢で、注文を受けてから豆をひき、ハンドドリッパーで一杯ずつ入れる。「城生コーヒー」(450円)は苦味とこくがしっかりした深い味わい。「城生ハンバーガー」のランチセット(写真・コーヒー付き1000円)など食事メニューもある。



くりはら田園鉄道公園「くりでんミュージアム」

栗原市若柳字川北塚ノ根17-1
開/10:00~17:00 (「くりでんミュージアム」入館は16:00まで)
休/火曜、年末年始

TEL0228-24-7961

懐かしのローカル線 魅力発信する新施設

「くりはら田園鉄道(くりでん)」の歴史や魅力を発信する新スポットが4月にオープンした。くりでんの歴史や沿線を再現したジオラマなどを展示した「くりでんミュージアム」を開設し、日曜には、気動車やレールバイクの乗車会を開催。「見て、ふれて、体験できる」施設となっている。乗車会などイベントの詳細は栗原市HPで確認を。